

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政 策 目 標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
重 点 的 取 組 4 安心して医療にかかれる体制を整える

担当課名	消防本部 総務課
予 算 科 目	会 計 01 一般会計
	款 08 消防費
	項 01 消防費
	目 01 常備消防費

事業名	救急救命士育成事業	事業開始年度	平成 23 年度
	救急救命士の新規養成及びスキルアップ	根拠法令 条例 個別計画等	第5次総合計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	救急救命を必要とする患者	救急救命士を養成・育成し、救急医療体制の充実を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	広島県消防学校 広島市(救急救命士養成所) JA広島総合病院	関係団体で実施する研修等の事務調整、国家試験受験手続

3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

平成26年度決算（活動実績）コスト情報（目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）

- 事業内容
救急救命士を新たに2人養成した。
広島市救急救命士養成所において研修し、その後国家試験を経て救急救命士となる。
広島県消防学校において、現任の救急救命士のレベルアップを図った。
ブラッシュアップコース2人 一般外傷コース3人 指導員育成コース3人 エアウェイスコープ2人 多数
傷病者への対応標準化トレーニングコース2人
J A広島総合病院において、救急救命士の手技を学んだ。
薬剤投与研修3人、気管挿管研修2人、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管研修2人
- 事業費関連

【歳出】

救急救命士新規養成（2名）4,055,077 円 養成所経費、国家試験、免許登録等

消防学校での研修162,046 円 ブラッシュアップ、外傷、指導員養成等

その他研修等（JA広島総合病院等）1,033,940 円 気管挿管、薬剤投与等

合計5,251,063 円

コスト情報（円）

項 目		平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越
財源内訳	直接事業費 A	5,263,747	5,251,063		
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他（使用料など）				
	市（市税など）	5,263,747	5,251,063		
	人件費（按分）B	0.50 人 4,243,000	0.50 人 4,287,000		
	総事業費（A+B）	9,506,747	9,538,063		
単位 換算 コスト	① 人口（4月1日現在）	117,680 人	117,182 人		
	市民1人当たり	81	81		
	②				

到達度

活動及び成果指標		単位	H25 実績値	H26 目標値	H26 実績値	H27 目標値	備考
活動 成果	救急救命士養成人数	人	2	2	2	1	
	救急救命士の数	人	47	48	48	48	